

理数数学X・Yの授業(理数数学II)における履修アンケート

本校では、総合理学科の生徒のみを対象として、数学の授業において普通科と違い、特別な措置を講じていました。具体的には、以下の2点です。

- (1) 少人数授業
→1クラスの約半分、すなわち、約20人に対して先生が1人ついて授業をしました。
また、発展・標準に分けた選択コースによる授業も行いました。
- (2) 「理数数学」の履修
→総合理学科では、普通科よりも深い内容で実践しています。
(教科としては、「理数数学」という名称になっています)

これらの措置は、総合理学科のみに施された特別な措置ですが、神戸高校が指定を受けたスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の研究開発事業の一環として行われていたものから継承されているものでもあります。

ついては、この1年間の成果を見るべく簡単なアンケートを実施したいと思いますので、気軽に答えてください。選択式は該当する記号を○で囲んで、記述部分は□の中にそのまま記入してください。

1. 少人数授業について、回答してください。

- (1) 理数数学「少人数授業」はあなたにとって良かったですか。

ア. 良かった	イ. どちらかといえば良かった
ウ. どちらでもない・わからない	エ. どちらかといえば悪かった
オ. 悪かった	

- (2) 理数数学「コース選択制(Advance・Basic)」はあなたにとって良かったですか。

ア. 良かった	イ. どちらかといえば良かった
ウ. どちらでもない・わからない	エ. どちらかといえば悪かった
オ. 悪かった	

2. 理数数学の履修について、回答してください。

- (1) 総合理学科では、普通科と多少異なった深い内容で数学の単元を学習しましたが、これはあなたにとって良かったですか。

ア. 良かった	イ. どちらかといえば良かった
ウ. どちらでもない・わからない	エ. どちらかといえば悪かった
オ. 悪かった (普通科と全く同じでも良かったなど)	

- (2) 総合理学科では、授業の進度はあなたにとって良かったですか。

ア. 良かった	イ. どちらかといえば良かった
ウ. どちらでもない・わからない	エ. どちらかといえば悪かった
オ. 悪かった (普通科と全く同じでも良かったなど)	

- (3) 3年間チャート式(赤チャート)を採用しましたが、あなたにとって良かったですか。

ア. 良かった	イ. どちらかといえば良かった
ウ. どちらでもない・わからない	エ. どちらかといえば悪かった
オ. 悪かった (普通科と全く同じでも良かったなど)	

- (4) 数学の授業を通して、次の力を伸ばすことができましたと思いますか。

- (i) 未知の問題に挑戦する力(課題に対して意欲的に努力することができる。)

ア. できた	イ. どちらかといえばできた
ウ. どちらともいえない	エ. どちらかといえばできなかった
オ. できなかった	

- (ii) 問題を解決する力(理論が十分に理解できたか? 理論を纏め問題を解決することができたか?)

ア. できた	イ. どちらかといえばできた
ウ. どちらともいえない	エ. どちらかといえばできなかった
オ. できなかった	

- (iii) 交流する力(積極的にコミュニケーションをとることができる。)

質問する力(疑問に思う内容を、質問を前提にまとめることができる。)

議論する力(発表や質問に応答して、議論を進めることができる。)

について、伸ばすことができた点があれば記述してください。

3. 最後に、少人数授業および理数数学の意見・感想・要望など何でも結構です。自由に記述してください。

- (5)

ご協力ありがとうございました。この用紙は、石田へ提出してください。